

生物多様性・名古屋議定書勉強会

ABS（遺伝資源の利用から生じた利益の公正かつ衡平な配分）を身近な生活や活動から考える

2015年1月23日（金）13:00~16:00

高知県立牧野植物園映像ホール（高知市五台山 4200-6 ☎088-882-2601）

●プログラム

12:30~ 受付

13:00 開会

基調講演「名古屋議定書とその国内実施

～ 海外の遺伝資源を用いた研究・事業に対する心構え～

小林 邦彦氏（名古屋大学大学院環境学研究科博士後期課程）

事例紹介

企業：長根 寿陽氏（新日本製薬（株）開発事業室）

大学：大谷 和弘氏（高知大学農学部国際支援学コース）

NPO：谷川 徹氏（四国生物多様性ネットワーク）

行政：野田 恭子氏（環境省自然環境局生物多様性施策推進室）

パネルトーク「国内外の地域資源活用とその発展に向けて」

コーディネーター：藤川 和美氏（牧野植物園）

●申込・お問合せ：四国環境パートナーシップオフィス（四国 EPO）

E-mail 4epo@4epo.jp fax 087-823-5675 ☎ 087-816-2232

上記連絡先に、お名前、ご所属、連絡先をお知らせください。

【主催】四国環境パートナーシップオフィス（四国 EPO）<http://4epo.jp>
〒760-0022 高松市寿町 2 丁目 1-1 高松第一生命ビル新館 3F

【共催】高知県立牧野植物園 www.makino.or.jp

【後援】環境省中国四国地方環境事務所高松事務所、高知県、
特定非営利活動法人環境の杜こうち、四国生物多様性ネットワーク

※牧野植物園までのアクセス

駐車場無料、JR 高知駅から車で約 20 分、高知自動車道「高知 IC」から五台山方面へ約 20 分、公共交通をお使いの場合は、JR 高知駅発の観光バス「MY 遊バス」が便利です。